

“HR×地方創生”をコンセプトに、新時代のリーダーシップ開発を実現 2020年度リーダーズ・キャリア・サミット

TEX (True EXperience) In 南相馬<オンライン>

企画のねらい

- VUCAの時代において、目まぐるしく変化し正解がないビジネス環境で組織を牽引していくリーダーたちには、世界を正面から捉えて課題を設定する力や、様々な立場のステイクホルダーたちと向き合って協働する力、そして、自身の信念や価値観を明確に持ち、進化していく姿勢が求められます
- 弊社では2018年より、日本の様々な地域で『リーダーズ・キャリア・キャンプ TEX』を開催し、企業人と学生たちが、各地域のビジョナリーリーダーたちと共に、難易度の高い社会課題に向き合い切磋琢磨しながら、自身の志や働く意味を深く内省し再構築する機会を創出してまいりました
- そして今、COVID-19により、世の中の変化は未知数のものとなり、With / Afterコロナにおける人と組織の関係性、仕事のあり方、人生のあり方、など、これまでの“当たり前”が大きく変わろうとしています。とりわけ、“価値の出し方”“コミュニケーションのあり方”“マネジメントのあり方”は、全てのビジネスパーソンにとって喫緊の変化が求められている“解のない問い”です
- これまで様々な現地に赴いて五感で社会課題を感じ、じっくり時間をかけた対面の深い対話をベースに展開してきた本プログラムを、今日の状況を踏まえ、オンラインをベースに空間と時間の制約を超えて、よりダイナミックな座組で展開することになりました。また、これまでは集合セッションによる「内省・能力開発」に重きを置いていましたが、それに加え、一定期間の中での実際の「価値創出」までをプログラム領域として取り組んでいきます
- 参加企業メンバーは、様々な世代・地域のリーダーたちと交わる中で、既存の知識やスキル、肩書が通用しない環境において、大局的に現実と課題を捉えて向き合う経験をします。そして、本プログラムでの「越境経験」を自身の組織や職場に還流させ、実際の価値発揮やアクションにつなげていきます。社内外の関与者たちに善き影響力を及ぼしていく過程で、将来のリーダーとしての研鑽を重ねていきます

プログラム概要

コンセプト

- 立場や年代の違いを超えたリーダーたちが学び合い、影響を及ぼし合う
- オンラインで日本各地のリーダーたちとつながり、「内省・能力開発サイクル」と「価値創出サイクル」を自分事でもん回す

福島県南相馬市



東日本大震災ならびに福島第一原発事故の影響を今もなお受けている避難指示区域は“人口減少”ではなく、“人口ゼロ”を経験している。原発廃炉まで40年という“長期”の取り組みの必要性

企業参加者



- 次世代リーダー層（若手or中堅）
- エース採用担当者 / エースリクルーター
- 複数企業より参加

未来のリーダー人材たりうる学生



- 就職活動を控えた大学3年生または大学院1年生中心（一部、1-2年生）
- 一つのこと深く強く打ち込み、目の前の課題に対して取り組む姿勢や自分と他者と向き合う力の高い人材

地域のビジョナリーリーダーたち



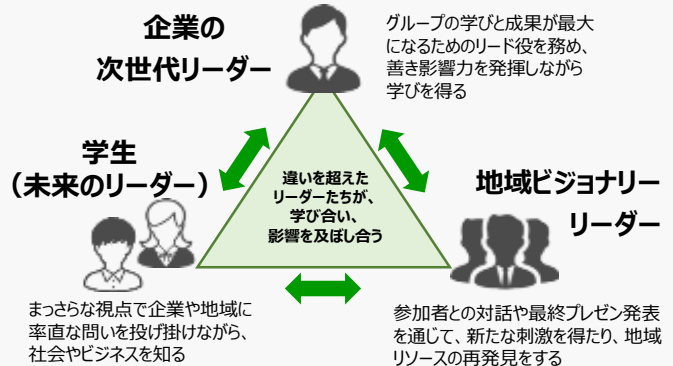
- 地域を背負い行動する、事業家・社会活動家・行政関係者たち
- 南相馬以外の地域からも、各地のビジョナリーリーダーがオンラインで参画。社会課題をより立体的に捉える

社会課題先進地 ~難易度の高い社会課題



価値観が広がる経験と成長

社会に寄与する提案
関係人口のキッカケ

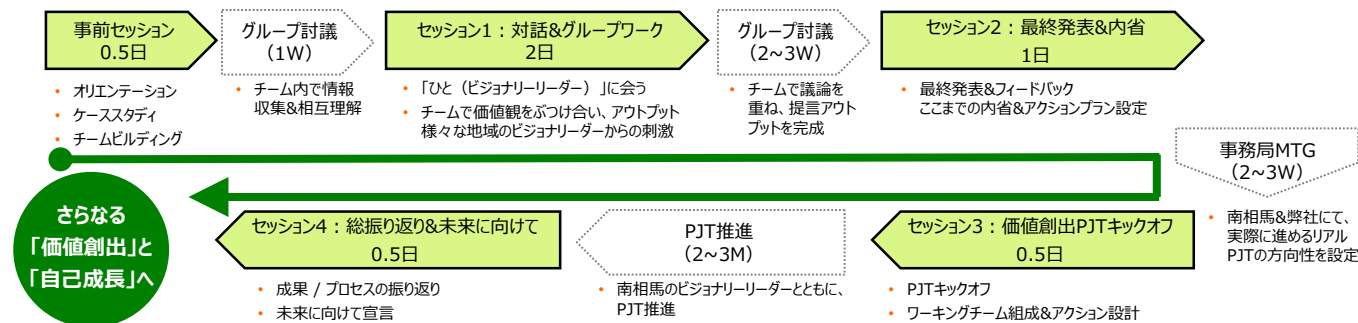


参加者たちの リーダーシップ 開発

- 理想を描き、課題を設定する力（視野・視座・視点）を高める
- 社内外で通用する影響力 / 他者から学び常に進化する姿勢 を育む
- 信念・価値観・キャリア観 の深い内省と再構築

※本プログラムは、経産省『「未来の教室」実証事業」に2019年度より2年連続で採択されています

スケジュール概略



過去参加者の声



■ 企業参加者

- チームメンバーとどう接するか、どうリードしていくか、試行錯誤を繰り返した4日間だった。立場を越えてぶつかり合ったり共感しあうことが、リーダーとしてどれだけ大切なことか、痛感した。TEX後、上司から「明確に自分の意見を発信するように変化した」と評価を受けた。TEXをきっかけに起きた自分自身の変化が、周囲へよい影響を与えたことを実感した (TEX2019 in南相馬 参加者)
- 宇和島の人やコトに触れて感じたことは、皆自分の仕事に誇りを持っているということ。自分たちの仕事が好きで、一辺倒の仕事ばかりをしているわけではなく、色々なことを見て・知って、自身がやりたいことを見つけているのだと思った。今まで上司の協力を得ながら目の前のことをやってきましたが、自分の理想を描いて「こういうことをやりたい」というアクションを起こしていくための転換点となった (TEX2019 in宇和島 参加者)



■ 学生

- 今回の合宿を通じて一番得た学びは、自分が働く目的は一体何であるのかを考えることができたことである。これまでは自分の成長であるとか、お金であるとか、自分中心で世界を見ていたように思う。しかし、今回TEXに参加したことによって、自分の見ている世界が広がったと感じるこの貴重な体験を活かして、今後の学生・社会人生活を歩んでいきたい (TEX2019 in宇和島 参加者)



■ ビジョナリーリーダー

(イソイ株式会社 荻原 寿夫さん TEX2019 in宇和島)

- 宇和島に関係のなかった人たちが、宇和島の土地や産業、歴史や価値観について、真剣に考えてくれたことがすごいと感じている。自分にとって、今回の機会は歴史の1ページになった。とても学びになったし感動した
- TEXという機会に、宇和島の役所・農業企業・漁業企業が一堂に会したのは大変珍しいこと。参加者一人ひとりが地域に影響を及ぼしたということを誇りに思ってほしい

実施概要

■ セッションスケジュール

- 事前セッション…2020年9月4日(金) PMのみ
- セッション1…2020年9月12日(土)・13日(日) 各日PMのみ
- セッション2…2020年9月27日(日) 終日
- セッション3…2020年10月20日(火) PMのみ
- セッション4…2021年1月15日(金) PMのみ

■ セッション開催形式

いずれもオンライン会議システム (Zoom) を利用いたします
(希望者には、セッション当日、弊社東京本社の会議室を開放いたします)

■ 学生人数

15名 ※国内大学3年生ならびに大学院1年生を中心に選定
弊社ネットワークにより、将来リーダー資質の高い学生を厳選

■ 募集人数

次世代リーダー層 15名 ※1社5名まで。定員になり次第締め切り致します

■ 参加費用

30万円 / 人 (消費税別) ※期間中のセッション参加、メンタリングサポート費用、アセスメント費を含みます

【これまでの参加企業】

荒川化学工業株式会社・株式会社エクシング・オムロン株式会社・株式会社資生堂・ダイハツ工業株式会社・武田薬品工業株式会社・東洋プロパティ株式会社・西日本旅客鉄道株式会社・日本たばこ産業株式会社・パナソニック株式会社・パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社・PwC あらた有責任監査法人・株式会社堀場製作所・本田技研工業株式会社・株式会社コトリ

【これまでの参加学生 (一部)】

慶応義塾大学 理工学部
早稲田大学 文化構想学部
国際基督教大学 教育学部
中央大学 法学部
東京大学 文学部
東京工業大学 工学部
京都大学 農学研究科
広島大学大学院 統合生命科学研究科
電気通信大学 情報理工学研究科
他 多数

南相馬と周辺エリアの現状



- 東日本大震災により、沿岸部は津波による甚大な被害を受けたとともに、図示のエリアは原子力事故により、「放射能」という見えない脅威に今なお晒されています
- 地図上の赤い円のエリアは、「福島第一原発20キロ圏内」で、事故直後に避難指示が出されました。現在でも、「避難指示区域」に指定されています (上記黄色のエリア2019年時点)。避難指示解除までに要した時間が、「「帰還」ではなく「再移住」との言葉を生ませています
- この地域において、『ゼロから始める』という言葉の意味は、「町はあるが、人が一人もいなくなった状態から始める」ということでした。人がいない中で、何をすべきか・何ができるのか・誰がやるのか? という問いは、非常に大きいものです
- 原発の廃炉まで40年かかると言われています。文字通り「長期」の取り組みになることを余儀なくされている地域です
- この地において、「社会課題先進地」を「社会課題「解決」先進地」に変えていこうと、日々奮闘する人たちがいます

【企画】



FIRST CAREER



ともに、築く。ともに、育つ。
あすびと福島

【お問い合わせ窓口】 プログラムの詳細は以下までお問い合わせください

Mail : tex@firstcareer.co.jp
TEL : 03-3440-0013 (株式会社ファーストキャリア)
2020年度リーダーズ・キャリア・キャンプ TEX事務局